

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2022年度	開講キャンパス		都城キャンパス		開設学科		子ども教育学科	
科目名称	ピアノ実技Ⅲ（実践）						授業形態	実技	
科目コード	750174	単位数	2単位	配当学年	3年	実務経験教員		アクティブ ラーニング	○
担当教員名	早川 純子								
授業概要	この授業は、幼稚園教育実習および保育所実習を控えた学生を対象に、実習先で演奏する楽曲を中心に学習しながら、「音楽演習B」で身に付けた基本的な和声進行、それに基づく簡易伴奏や弾き歌い技術をさらに高めることを目的とする。また、簡単な楽曲分析を行いながら楽式の理解を深め、芸術的表現力を向上させる。								
関連する科目	事前に「音楽」を受講し、楽典やソルフェージュの学習によって、楽譜の読み方を把握し視唱・視奏などの実践できていることが望ましい。また、「音楽演習A」および「音楽演習B」の受講を通して、ピアノ実技の基礎力を身につけ、鍵盤奏に習熟していることが望ましい。								
授業の進め方と方法	受講者は、各レッスン室で個人指導を受け、順番を待つ間は音楽室の電子ピアノで自主練習を行う。								
授業計画【第1回】	課題曲のレッスン								
授業計画【第2回】	実習先の楽曲・季節の歌(春)								
授業計画【第3回】	実習先の楽曲・季節の歌(春)								
授業計画【第4回】	実習先の楽曲・季節の歌(夏)								
授業計画【第5回】	実習先の楽曲・季節の歌(夏)								
授業計画【第6回】	実習先の楽曲・季節の歌(秋)								
授業計画【第7回】	実習先の楽曲・季節の歌(秋)								
授業計画【第8回】	実習先の楽曲・季節の歌(冬)								
授業計画【第9回】	実習先の楽曲・季節の歌(冬)								
授業計画【第10回】	実習先の楽曲・生活の歌								
授業計画【第11回】	実習先の楽曲・生活の歌								

授業計画 【第12回】	実習先の楽曲・行事の歌
授業計画 【第13回】	実習先の楽曲・行事の歌
授業計画 【第14回】	試験曲の練習
授業計画 【第15回】	試験曲リハーサル * マンツーマンの個人レッスンという形で受講者の習熟度に合わせて指導を行う。そのため、進度は各自で異なる。
授業の到達目標	1. 子どもの発達段階、季節や機会に応じた歌唱曲の伴奏技術を向上させる。 2. 主要三和音を中心とした基礎的な和声理論をもとに様々な楽曲の簡易伴奏ができるようになる。 3. 人前で弾き歌いをすることに慣れる。 * 授業での十分な実践と自主練習を通し、着実かつ確実に習得する。
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1) / 1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2)
授業時間外の学修 【予習】	実習先で練習不足による不誠実な演奏(ピアノが苦手でも一所懸命取り組んでいれば伝わる)で迷惑をかけることのないよう、日々の練習を欠かささないこと。
授業時間外の学修 【復習】	レッスン後、速やかに自主練習を行い、レッスンで指摘された部分については特に重点的に練習し改善を図る。次のレッスンまで、時間を見つけてコツコツ自主練習に励むこと。
課題に対する フィードバック	マンツーマンの個人レッスンを通して、常に個人のレベルやニーズに応じた指導を行います。
評価方法・基準	受講態度：40%、自主練習の有無：30%、実技試験：30%
テキスト	※基本的には、実習園指定の楽曲を各自用いる。 大石みつ・下村幸・鳥居美智子『幼児保育のための楽しい歌とあそび』（音楽之友社） 全国大学音楽教育学会 九州地区学会 編『ピアノテキスト』（カワイ出版）
参考書	『全訳バイエルピアノ教則本』（全音楽譜出版社）
備考	授業時間は「2時間」で、開始および終了時間にはレッスン室に集合し担当教員の指示を受ける。 ピアノや声楽等の専門家など、複数の教員が担当します。